平成27年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大	学	名	東京農業大学	主たる交流先	中南米諸国
事	業	名	中南米地域における食・農・環境分野の実践的な専門家育成事業		

[評価コメント]

本事業計画は、中南米地域において食と農業に関わる実践的な活動を通して、食・農・環境分野で活躍できる開拓型グローバル人材の育成を目的としたものであり、これまでの交流 実績を基盤として、地域の課題に対応した交流プログラムを実施することにより、受入学生 は日本の農林水産業の6次産業化を学び、派遣学生は中南米地域の環境保全型農業とフェア トレードを学ぶという計画が構想されており、高く評価できる。

また、インターンシップ先が派遣・受入学生それぞれのプログラム内容によく合致した実績のある企業となっていることに加え、現地での学生の支援体制についても、これまでに構築してきた卒業生のネットワークを活用するなど、充実したサポートが期待できる。

一方で、実践面で充実した学習が期待できるものの、教育プログラムの内容やプログラム 全体として教育の質を保証する必要があり、その具体的な方法について更なる検討が望まれる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、将来の日本と中南米諸国との関係を見据え、中南米諸国との間の架け橋となるリーダー人材の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、事業内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。